

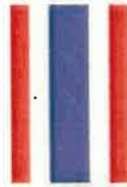
# 外国人材の活用について (技能実習生、特定技能者)

2019年10月15日  
美濃工業株式会社

## あなたの夢を形に 自動車の進化を支えるダイカストメーカー



ダイカストのフルラインアップでグローバル対応



【社名】 美濃工業株式会社  
【事業内容】 ダイカスト(アルミ)製法で  
自動車部品を製造

【所在地】 岐阜県中津川市  
【創業】 昭和25年1月 (1950年)  
【資本金】 4億1,620万円

品質確保  
創意工夫  
人の和



【代表者】 代表取締役 杉本 潤  
【従業員数】 本社 : 798名 (技能実習生、特定技能1号112名)  
子会社 : 国内3拠点580名、海外5拠点1,261名  
MINOグループ総員 : 2,639名  
※2019年9月末現在

# AIINO M I N O グローバル供給体制

3/16

品質確保 創意工夫 人の和



# AINO 製品紹介

4/16

品質確保 創意工夫 人の和

総生産台数 約**6,360**万台/年

## ハイブリッド・電気自動車部品

インバータ  
ケース



PCUカバー



コンバータ



テイル  
テレスコ



コラム  
ハウジング



ハウジング  
ギアボックス



## 電動パワステ部品

## パワトレ部品

エンジン  
ECU用ケース



ナビ用  
ECUケース



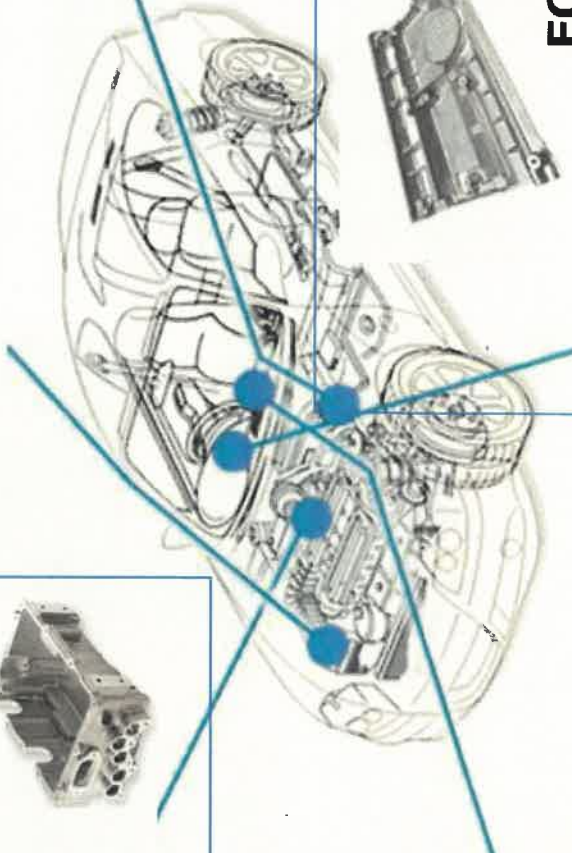
## 情報通信部品

## 走行安全部品

エアバック  
ECUケース



白線認識  
カメラ



# AMINO 工場の様子

5/16

品質確保 創意工夫 人の和

働きやすい職場環境づくりを目指して



## 受け入れ開始2001年～現在まで

外国籍社員	2001～2005年										2006年～2009年										2010年～現在									
	2001 52期	2002 53期	2003 54期	2004 55期	2005 56期	2006 57期	2007 58期	2008 59期	2009 60期	2010 61期	2011 62期	2012 63期	2013 64期	2014 65期	2015 66期	2016 67期	2017 68期	2018 69期	2019 70期											
タイ・・・7人 中国・・・4人 ベトナム・・・1人 ブラジル・・・1人	53	62	115	103	96	81	84	16	16	10	0	0	0	7	8	28	46	65	68	37										
計 13人 2019.9月末現在	10	30	30	30	35	34	54	29	28	28	27	27	27	27	53	47	52	51	89											
	ベトナム										タイ																			
派遣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
実習生	399	390	396	462	467	547	588	580	550	556	573	558	558	566	581	623	632	648	647											
特定技能 社員	462	482	541	595	598	662	726	625	594	601	601	585	592	601	662	716	749	767	804											
合計	861	872	937	1057	1065	1199	1174	1175	1144	1157	1162	1143	1143	1167	1263	1339	1381	1415	1451											
																				23										

優良企業認定  
受入人数  
20名  
に増加

(協) たくみ創設  
タイ実習生受入  
《たくみ》  
1度に10名程度×年2～3回受入

タイ実習生受入  
《Gネット》  
1度に10名程度×年1～3回

ベトナム実習生受入  
《T.I.C》10名スタート  
《Gネット》90名受け入れ

2019年より  
特定技能開始

検村後、ベトナム実習生から  
タイ実習生へ受け入れを変更

ベトナム実習生が、万引きするな  
ど素行が悪く実習生として受け  
入れる国を  
検村

(協) たくみの創設のあらし  
中津川地域の他の企業からの要望も  
あり、当社での採用の人数も増やす計画  
社長の杉本の発案

～6月末時点の全国の特定技能在留数～

所在地

- 中津川市 11人
- 兵庫県佐用町 3人
- 同県福崎町 2人
- 大阪府岸和田市 2人
- 富山市 1人
- 京都府宇治市 1人

赤文字が美濃工業実績  
人数が最も多く  
素形材産業では初めて

業種別

素形材産業：11人 産業機械製造業：6人

国籍

タイ11人 ベトナム7人 カンボジア2人



## 2019年特定技能1号受入れに 関する新聞記事等

朝日新聞  
DIGITAL

岐阜)「特定技能1号」の外国人受け入れ 中津川の会社  
2019年7月5日03時00分



特定技能1号の外国人受け入れがスタートした。中津川の会社で、外国人受け入れの準備を進めている。写真：朝日新聞

外国人に日本のルールを…新在留資格「特定技能」取得した人が働く会社で警察が講習会

6月25日 11時



外国人労働者の多い、中津川市の中津川製作所。この講習会では、外国人労働者が日本のルールや会社での働きかたについて学ぶ機会があった。

中津川製作所の中津川製作所。この講習会では、外国人労働者が日本のルールや会社での働きかたについて学ぶ機会があった。

中津川警察署による  
生活安全、交通安全関係  
の講習を受講  
(当日中京TV放映)

中津川市長と特定技能1号  
の方との対談の場がもたれ  
ました



### 技能実習生受け入れ状況

2019.9月末現在

試験合格率	技能実習生は 実習期間中 基礎2級・随時3級 2種の試験の中、 美濃工業(株)の技能実習生は 試験合格率100%
<b>100%</b>	

終了者数	～主な帰国理由～ ・妊娠 ・母国の家族の病気等 ・刑事事件 ・重度の規則違反等
<b>288</b>	/294

現在の在籍数	1度の受入で10名程度 年2～3回受入を実施 2019年からは 優良企業認定を受け 1度の受け入れ人数 20名に拡大 また特定技能も受入開始
<b>112</b>	人

男女比	男性5名、女性5名を目安に 受け入れを行っている 20人体制へ変更してからは 10名・10名の受入予定 実際は女性の方が応募も多く 受け入れも女性の方が多い
<b>5:5</b>	

### 送出機関

- ・受入研修生の選抜
- ・受入機関との書類・情報のやり取り
- ・研修生への送出前の教育 等



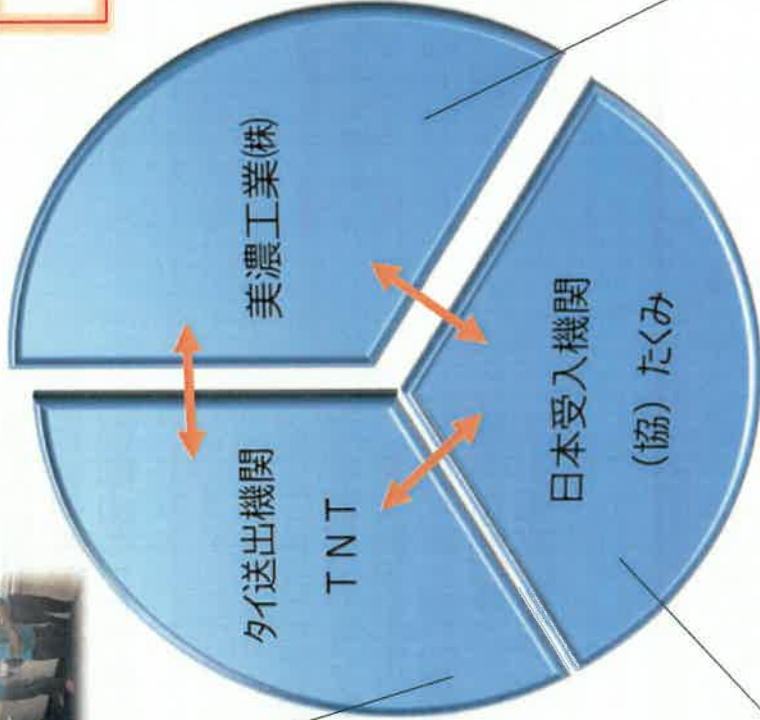
### 受入機関

- ・受入研修生の面接への同行@タイ
- ・入館・機構への申請
- ・入国・帰国日のエアチケット手配
- ・各要件でのタイ送り出し機関への連絡
- ・機構監査対応
- ・美濃工業㈱への定期監査
- ・技能検定時の職業能力開発協会とのやり取り 等

### 当社



- ・受入研修生の面接@タイ
- ・入国日受入
- ・衣食住手配
- ・市役所等への届出提出
- ・銀行口座開設
- ・入社に係る説明
- ・労務管理
- ・研修日程進捗確認
- ・（協）たくみからの依頼資料用意
- ・責任者・指導員講習実施
- ・技能検定時の検定員（他社）
- ・機構監査対応
- ・技能検定実施
- ・帰国準備 等



困り事は、日本受入機関に相談

# AMINO 生活環境と支援について

10/16

品質確保 創意工夫 人の和

## 生活状況

- ・ **アクセス**  
会社までの往復は会社のバス  
中津川駅まで徒歩20分  
自転車も用意
- ・ **部屋**  
3人で1室 (詳細は右記)  
基本生活備品は常備  
作業服2着支給
- ・ **食事**  
昼食は会社の食堂を利用  
(社員と同料金285円/食)
- ・ **ゴミ**  
寮の前に会社で独自の  
ゴミ捨て場を用意(表示あり)

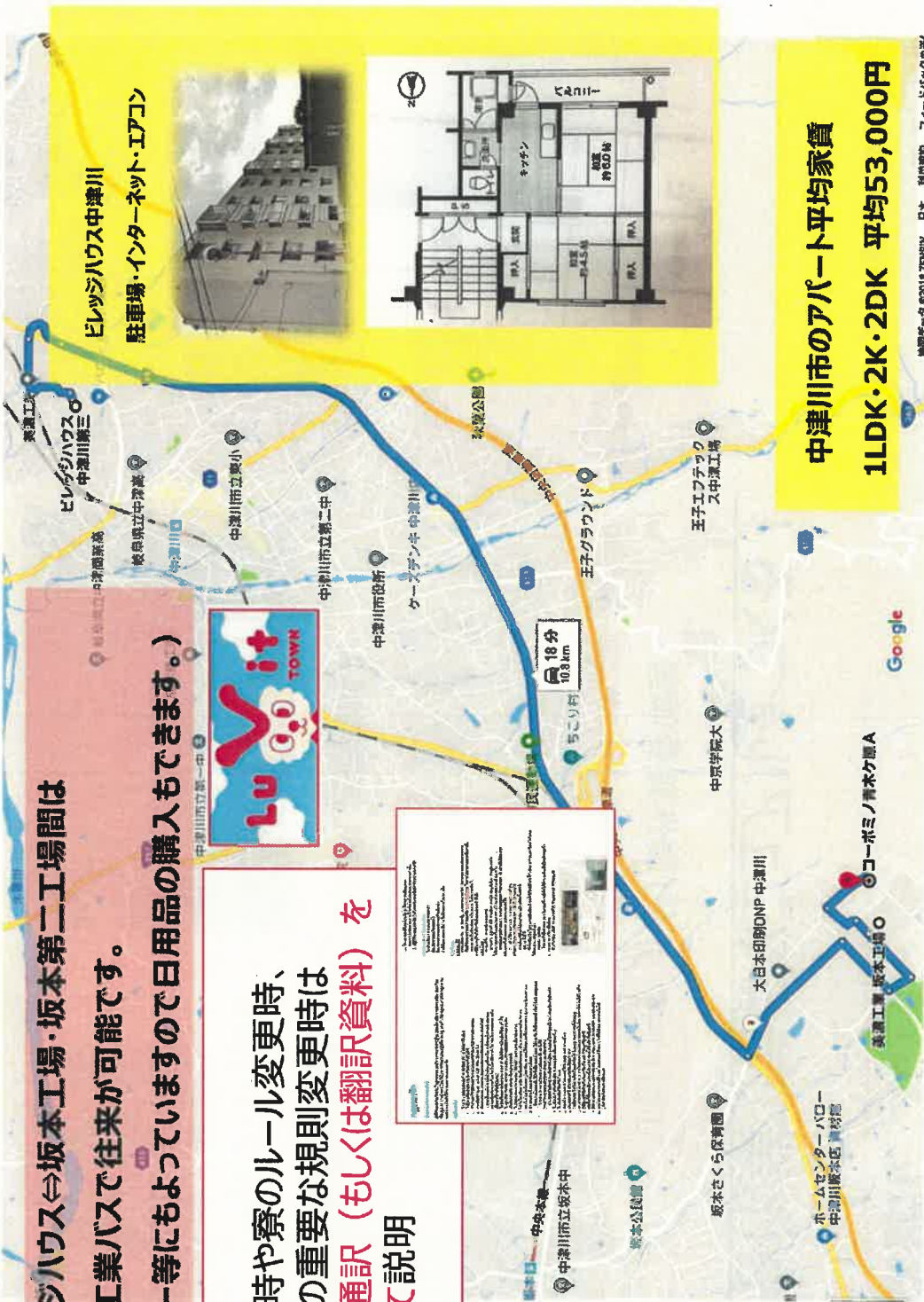
ビレッジハウス⇄坂本工場・坂本第二工場間は

美濃工業バスで往来が可能です。

(パロー等にもよっていますので日用品の購入もできます。)



入国時や寮のルール変更時、  
会社の重要な規則変更時は  
**必ず通訳 (もしくは翻訳資料) を**  
入れて説明



中津川市のアパート平均家賃

1LDK・2K・2DK 平均53,000円

地図データ © 2018 ZENRIN 日本 地図提供 フォードマップの提供

項目	費用
家賃	20,000円
水道・電気・ガス	8,000円(平均)

タイ実習生だけでなく

## 誰でも作業できるマニュアルをつくる！

メイン業務



鋳造工程

付随作業



バリ取り工程

タイ語作業要領書



タイ語の作業要領書は  
会社からの教育時と  
その後は本人の確認用  
として使用

付随作業



加工検査工程

付随作業



機械加工工程

あんどん装置の導入



機械に付いているボタンを  
押すとアンドン装置が  
光り音が流れ、専門のスタッ  
フがかけつける  
外国人だけでなく、  
初めての人が安心して  
作業できる環境

# AMINO 従業員との係わりとイベント

12/16

品質確保 創意工夫 人の和

ミリンピック (運動会)

社員旅行

みこし祭り



中津川で行われるお盆の夏祭り  
日本人と一緒に神輿を担ぐ  
日本の文化・人と楽しく交流でき  
るイベント  
自由参加ですが、毎年多くの外  
国人(社員・実習生)が参加

## トラブルは生活が8割、会社は2割ほど

### 寮生活でのトラブル

- ・近隣からの苦情（騒音、汚い、ゴミ出し等）
- ・同室の実習生とのトラブル（合わない・価値観が違う）
- ・他会社に来ているタイ実習生の連れ込み 等

### <対策例>

ゴミについては日本とタイではルールが異なることにより、ゴミ出しがなかなか難しい  
当社の場合は、寮の前に自社でゴミ捨て場を設置  
市の分別ルールをタイ語訳して写真と合わせて表示



### 会社でのトラブル

- ・休みの連絡がない
- ・セクハラ・パワハラ（相互）
- ・ルールが守れない

### <対策例>

班長以上にスマートフォンを支給  
実習生には  
連絡先一覧表を渡し  
相談しやすい環境づくり



### ～トラブル対処のための取り組み～

- その1. 規約・寮則の充実 → 起きてしまった事例が2度と起こらないよう規約・寮則へ落とし込み、説明会開催
- その2. ご近所トラブルは早めに連絡 → 近隣からの騒音などの苦情はすぐに実習生全員へ連絡  
※タイではLINEの使用が多いため、現時点でLINEを活用  
各期生と全員の個人LINEにて情報発信後、後日説明会にて再度教育
- その3. メンタル・男女間トラブル等は両者の意見を母国語で聞く → タイ語の分かる社員を入れ相互の意見を聞き解決します  
解決が難しい場合は、タイ側の送出機関のサポートを受けています  
それでも解決しないようであれば帰国も考慮  
それにて病院へ付き添い
- その4. 病氣・ケガは病院への送迎なども含め社員が同行 → 会社にて病院へ付き添い
- その5. 夏・冬寸志の支給 → 実習生は寸志、特定技能1号は賞与

多数の外国人（タイ人）を受け入れられる理由・・・当社が持っている2つの強み  
⇒ 過去からの積み重ねで特定技能者の採用も早期に可能となった

**トップの理解、  
地域の外国人に対する理解  
会社側から地域への理解・働きかけ**

社長の杉本には、当社のタイ実習生受け入れのみならず、中津川という地域に様々な人を受け入れ、地域の発展につなげたいという思いがあり、外国人雇用企業・警察連絡協議会や、ブラジルとの姉妹都市活動等地域の外国人への理解、受け入れの体制を整える事に尽力しています

## タイ人正社員の通訳

タイからの留学生の採用などにより当社には現在7名のタイ人社員が在籍

マニュアルのタイ語翻訳や入国や帰国、入社時、生活トラブル時の通訳等を通常の部署業務を行いながら、担当しています  
さらに送付機関のスタッフのサポートもありません



その他ご質問・お問い合わせについては下記へお願い致します。

美濃工業株式会社 総務部 吉村

TEL:0573-66-1025 E-mail:t-yoshimura@mino-in.co.jp

## 現状

高度人材以外の外国人労働者の長期的雇用が可能となる在留資格が少なく、特定技能1号の制度だけでは実習生制度と併用しても最長10年の在留にとどまる中、長期在留が可能となる特定技能2号の業種は1号と比較して少ないと感じます

特定技能1号から2号の在留資格変更の認定要件である技能試験の内容が企業側からは想定が難しく、現状5年間の在留期間のうちに企業が採用した特定技能1号に対し、日常業務と並行していかなる試験対策をとれば良いか、計画を立てることができていません

法務省策定の「外国人人材の受け入れ・共生のための総合的対応策」に関連しながら特定技能者に対して各種の支援が法定されています。しかし、支援の中には内容的にボリュームが大きく、支援側の負担となるものもあります。そういったことも対応できる、出入国在留管理庁監修の生活・就労ガイドブックについては、現段階で対応言語が少なく活用が難しいのが現状です

## 要望

**在留資格認定についての緩和措置**  
業種ごとの将来的な人手不足の予想に鑑みでの特定技能2号の対象業種の拡大

**在留資格認定についての緩和措置**  
同一企業に継続して勤務する場合は、試験を免除するなど

**生活・就労ガイドブックのカバー言語の拡大**  
実習生・特能労働者として一定数の日本への在留者を輩出している国々



## 現状

特定技能1号は最長5年の間、日本の地域住民・生活者となります。地域社会における住民との共生や災害時の対応などは現時点企業で行っていますが、地元自治体との連携した取り組みがあれば尚安全な生活につながり、生活でのトラブルも減ると感じています

指定分野・作業の定めが限定的と感ずるため、もっと、特定技能者において柔軟な人材活用が可能かもしれないが現時点行っていません

特定技能1号は現行制度で最長5年、実習制度の利用者であれば10年日本企業に勤めることとなります。その間、定期健康診断・ストレスチェックを受診しますが、現状はこれらの項目や結果について日本語の対応となってしまっている。各企業の自主的な努力にゆだねるのでは、現状の改善は困難です

## 要望

### 関連資料の多言語化

自治体の災害時のハザードマップ、避難情報、避難マニュアル生活マニュアルなど

### 定期的なオリエンテーション

警察・消防からの、外国人向けの災害対応について

### 在留資格認定についての緩和措置

作業者が担う作業内容は複数にわたることが一般的なか、業種によりその内容が異なる為、各業種のニーズをより詳細に分析し単独の作業区分でもその内容に多義性をもたせてほしい

行政においての多言語化の実施もしくは補助

